

2022年度自己点検・自己評価結果

名進日本語学校

2023年4月実施

3達成している 2達成に向けて取り組んでいる 1改善が必要／取り組みを検討中

一. 教育理念・目標

- | | |
|--|---|
| 1. 理念・目的・育成人材像などが明確に定められているか | |
| ・学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められているか | 3 |
| ・理念・目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか | 3 |
| ・理念・目的は、時代の変化に対応し、その内容を適宜見直されているか | 3 |
| ・理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか | 3 |
| 2. 教育目標が明確に定められているか | |
| ・学校の特色として挙げられるものがあるか | 3 |
| 3. 学校の将来構想を抱いているか | |
| ・学校の将来構想を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか | 3 |
| 4. 理念と教育目標が教職員、学生に周知されているか | |
| ・学校運営方針はきちんと教職員に明示され、伝わっているか | 3 |

二. 学校運営

- | | |
|--|---|
| 1. 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか | 3 |
| ・学校の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか。 | 3 |
| ・組織運営や人事、財務管理に関する規定や意思決定システムが整備されているか。 | 3 |
| ・コンプライアンス体制が整備されているか。 | 3 |
| 2. 中長期的に学校の財務は安定しているといえるか | 3 |
| ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 3 |
| ・財務について会計監査が適正に行われているか | 3 |

三. 組織体制

- | | |
|--|---|
| 1. 教員組織 | |
| ・校長、主任教員及び教員は基準要件を備えているか | 3 |
| ・校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められているか | 3 |
| ・職務分掌と責任がステージごとに明確にされているか | 3 |
| 2. 事務組織 | |
| ・生活指導責任者、入管事務担当者等を含む各業務の担当者が特定され、その職務内容及 | |

び責任と権限、承認プロセスが明確に定められているか	3
・各業務の担当者が学生及び教職員に周知されているか	3
・入管申請取次者、防火防災管理者を設置しているか	3
・職務分掌と責任がステージごとに明確にされているか	3
3. 採用と育成	
・教職員の採用制度は整備されているか	3
・学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	3
・人事評価制度は整備されているか	3
・昇進昇格制度は整備されているか	3
・賃金制度は整備されているか	3

四. 教育活動

1. 教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか	3
2. 生徒が到達すべき日本語能力の目標が明示されているか	3
3. 成績評価や進級、修了の判定基準は明確となっているか	3
4. 成績評価や進級、修了の判定基準は適切に運用されているか	3
5. 教員の指導力向上のための取組、教育課程の改善のための取組が行われているか	3

【取り組み状況・課題など】

当校では、試験のための日本語だけでなく、進学後も日本で不自由なく生活していくよう、相手に伝え、相手を理解することができるコミュニケーション能力を高めることに重点を置く教育課程を編成している。

五. 在留管理

1. 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	3
2. 日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	3
3. 我が国の法令を遵守させる指導を行っているか	3
4. 常に最新の学生情報を把握しているか	3

六. 学修成果

1. 生徒の日本語能力の向上が図られているか	3
2. 生徒の日本語能力が機関が定める到達目標に達しているか	3
3. 生徒の進路を適切に把握しているか	3

七. 生徒支援

1. 生徒に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか	3
2. 生活に関するオリエンテーションを実施しているか	3

- | | |
|-----------------------------|---|
| 3. アルバイトに関する指導を行っているか | 3 |
| 4. 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか | 3 |
| 5. 保護者と適切に連携しているか | 3 |
| 6. 健康管理への支援体制が整備されているか | 3 |
| 7. 防災や緊急時における体制が整備されているか | 3 |

【取り組み状況・課題など】

生徒から様々な日常的相談に迅速に対応することに加え、月に一度生活に関する講習会を実施している。

八. 教育環境

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 日本語教育機関の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか | 3 |
| 2. 教材は適切か | 3 |
| 3. 学習効率を図るための環境整備がなされているか | 3 |

【取り組み状況・課題など】

当校は閑静な住宅街に位置し、学習に適した環境にあるが、近隣のマンション敷地内の駐車場などで喫煙されている方をよく見かけており、生徒への喫煙マナー教育に支障が出ている。今後学校近所にある大塚警察署と連携して対策を考えたい。

九. 入学者の募集

- | | |
|-------------------------------|---|
| 1. 入学者の募集は適切に行われているか | 3 |
| 2. 入学者の募集の際に学校の情報は正確に伝えられているか | 3 |
| 3. 授業料等は適切か | 3 |

十. 法令遵守

- | | |
|---|---|
| 1. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営をされているか | 3 |
| 2. 個人情報の保護に取組されているか | 3 |
| 3. 自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか | 3 |

十一. 地域貢献・社会貢献

- | | |
|---|---|
| 1. 学校の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 2 |
| 2. 生徒のボランティア活動への支援、公開講座等の実施などの取組を行っているか | 2 |

【取り組み状況・課題など】

留学生と日本人の交流イベントへの参加、在中国日本国領事館関係者による講座の実施など行ってきたが、コロナが発生して以来すべて中止とした。今後再開して積極的に取り組んでいきたい。